

# 新「出雲市」初議会を開催。新体制決まる

## 5月11・12日 臨時市議会



臨時議会にあたりあいさつする西尾市長（5月11日 議場）

5月11日、12日に、合併後初となる臨時議会が開かれ、34人の議員による選挙の結果、議長に寺田昌弘議員、副議長に荒木孝議員が選ばれました。また、暫定予算など76件の専決処分が承認、出雲市助役の定数を増加する条例、平成17年度出雲市老人保健医療事業特別会計暫定予算第1回補正予算の2議案が可決されました。

さらに、人事案件として、助役2名の選任に同意がありました（新助役については、3ページ下欄で紹介）。

このほか、議員提出による出雲市議会会議規則など4議案も可決されたほか、常任委員会などの構成が下表のとおり決定し、新市の議会体制がスタートしました。

常任委員会		委員長	副委員長	議会運営委員会	
総務委員会	文教厚生委員会	環境経済委員会	建設水道委員会	委員長	副委員長
牛尾 尚義 大国陽介 板倉明弘	坂根 守 直良昌幸 西尾 敬 長廻利行	山代 裕始 川上幸博 原 隆利	勝部 順子 長岡幸江 寺田昌弘 杉谷 寿之 高野 成俊 松村豪人 遠藤力一 福代秀洋 今岡一朗	古福 康雅 山根貞守 宮本 享	曾田 盛雄 小汀英久 米山広志 珍部全吾
広戸 恭一 西尾 敬 山根貞守 板倉一郎 石川寿樹 小汀英久 萬代弘美 古福康雅	萬代輝正 川上幸博 高野成俊 直良昌幸 勝部順子				



**議長**  
寺田昌弘氏  
(知井宮町)

昭和54年4月から旧出雲市議会議員を7期26年務める。旧出雲市議会では、総務常任委員長、十間川対策特別委員長、斐伊川神戸川治水対策特別委員長、鉄道高架・駅周辺開発特別委員長、議会運営委員長、副議長および議長などを歴任。65歳。



**副議長**  
荒木孝氏  
(佐田町反辺)

昭和61年11月から旧佐田町議会議員を3期8年あまり務め、文教厚生常任委員長、淀橋周辺対策特別委員長などを歴任。平成7年8月から合併まで旧佐田町長を3期9年務める。61歳。

出雲市農業委員会委員のうち、議会から推薦する4人の委員は下記のとおり

- 竹田 重一 さん(下横町)
- 西尾 敬 議員(上岡田町)
- 牛尾 尚義 議員(野尻町)
- 多久和康司 議員(松寄下町)

大社町杵築南にある大社健康スポーツ公園。昨年12月に完成し、地域スポーツの拠点として利用されています。この施設を含む8件12施設の指定管理者を指定することについて、議会の承認を得ました(大社健康スポーツ公園の利用についてはTEL 53 - 6011まで)



**新出雲市助役の横顔**  
任期 平成17年5月12日、平成21年5月11日



長岡秀人  
(東福町)

昭和52年旧平田市職員。平成11年から平田市助役。平成15年から平成17年まで平田市長。平成17年3月22日から4月18日まで出雲市長職務執行者を務める。5月12日付けで市の助役に就任。54歳。



野津邦男  
(東神西町)

昭和37年旧出雲市職員。平成3年に建設部長、平成5年には都市整備部長、平成8年理事を経て、同年10月から合併時まで旧出雲市の助役を務める。5月12日付けで市の助役に就任。63歳。